

THE MORNING TV SHOW

MORNING K.  
KODANSHA

2002



# へうげモノ

HYOUGE MONO  
YOSHIMINO YAMADA

19

Orlbe Furuta  
Izumi Takagawa  
Toguchimasa Hideyoshi  
Nagayasu Gikubo  
Kiyomasa Kato

1611年1月  
江戸城本丸御殿（東京都千代田区）

帝の御座位が  
三月と決まり

まずは目出度き  
年明けと相成り  
しました

それがしは  
京へ戻りますが

この先も数奇事で  
御尋ねあれば……

何なりと  
便りにて

私は寒々した  
越年となつたわ

恥を忍んで學く  
したとて

良い結果は  
生まなんだ



もはやその方に  
尋ねる事は  
あるまい

下がるが  
よい

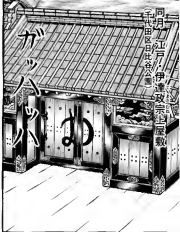
第百九十八巻

KONJIKI YAKSA





同月江戸・伊達政宗上屋敷  
(千代田区日比谷公園)



今日は  
何の用でエ

咎めを受ける  
覚えはねエ

多くのかぶき者が  
貴殿の下屋敷に  
集まり……

夜な夜な乱行に  
耽っておると  
聞く

仕方ねエ  
だろ

江戸の町造りを  
俺に任したは  
そっちだぜエ

なれば 風紀の  
乱れぬよう  
しかと正させよ

それができぬ  
は……

一揆でも起こす  
よう 煽って  
おるゆえか?

かぶき者と  
いえど 人手は  
要るのさア







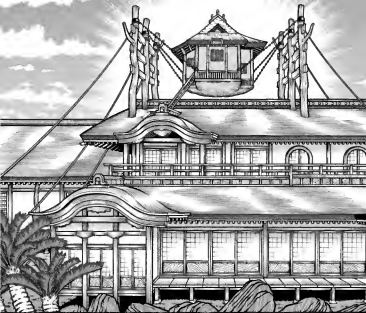












頂の草庵は  
しかと八窓に  
………!!

八個もの窓より  
見える景は 実に  
風光明媚で………

伏見より移築した  
草庵より 乙な  
ものになったかと

抜かりなく

これで公家衆の客  
にも お楽しみ  
頂けるわい………

いや………

紀伊より運んだ  
蘇鉄の南国趣も  
たまたぬ………

でかしたな  
光悦殿

聚楽第を建ぐ  
屋敷として  
申し分ない!

あの………





光悦殿と共に作った  
絵巻物の鶴や草木を

刻を経て  
銀がくすみ……

わびた趣も  
隠し出すかと

如何にいい  
ますか!!

金箔を用いず  
金泥銀泥にて  
襖に写しました

凄まじき才  
よ……

天下第一の狩野派が技  
を使わず かくも  
見事に描くとは……

乙としか  
申せぬ



同じ鶴や草を連ね  
動きを出したは

我が器の  
絵付けに  
倣いおったな



御意に……!!!



されど  
奥の書院が  
襖絵は頂けん

やはり襖絵は  
又兵衛に頼もう

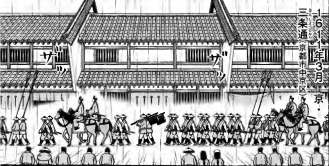








1611年3月 京  
三條通 京都市中京区





第百九十九席

Beast And The Beast

伏見城本丸（京都市伏見区）



今度は駿府より  
御足労にござい  
ました

大御所様  
御決めの通り

帝の即位式が  
この二十七日に

新たな帝の即位式  
が四月にと 用意  
を進めております



ついでには諸大名へ  
供奉の通達をば

供奉なぞ  
いらぬ



● 行幸などの行列に加わる

これよりは

公家と武家の  
係わりを  
密にはせぬ











トラの申す通りよ……



でも大御所様は「約がある」とまで言ったんでしょ……

こうするしか  
なかったね  
有楽斎殿……



トラだけに  
任せては  
おけんっ

正念場で  
身体を張らず  
如何するっ



忠興殿も病に伏し  
浅野殿や池田殿まで  
体調優れぬとは……

我ら老体細の  
爪の垢でも飲まぬ  
とのう……



大丈夫か  
福島殿

気を遣われる  
な……

これしきの病  
なぞ……





一体何を  
……………

帝まで庄した徳川方  
は一息に秀頼様を  
も潰しかねぬ……………



ともかく 今の  
手薄な大坂城では  
まずい……………



大御所様を  
恐れ過ぎよ……………

今 戦の体を  
敷くは逆効果  
……………



広島より大坂へ  
我が兵を向かわせ  
ておる

いざという時は  
秀頼様が側近  
大野殿と共に死守  
せん













家臣が主の子を  
無下に扱えば

己が子として  
家臣に無下に  
されても致し方  
のうなる……

左様な  
醜き連鎖は  
終いにしたい

この先 秀頼君を  
丁重に扱うと仰せ  
とて……

態度で示して  
頂かねば

なればこそ  
面会にて示さん

先の事はそれで  
判断されよ

して……

私を憎からず  
想うてくれた  
なら……

検討して  
くれぬか……



私との祝言  
を





これまで通り  
波瀾の道を歩むも  
よいが

四十を越えたなら  
平穩を望んでみて  
は如何か



もそつと惚れる  
よう 精進致す  
ゆえ

そなたも  
そうしてくれ

天下泰平の  
ために





面会はいつに  
……す。



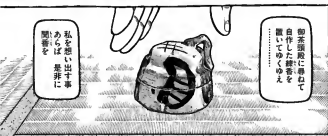
この  
二十八日に



いや……

以前高台院殿と  
猿楽を観て以来

香にはまって  
おつてな

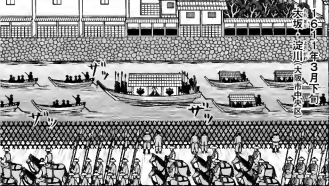


御茶頭殿に尋ねて  
自作した練香を  
置いてゆくゆえ

私を想い出す事  
あらば是非に  
関番を



大坂・淀川（大阪市中央区）  
1611年3月下旬





サッ

サッ

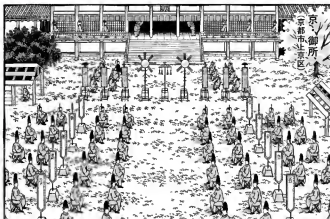
サッ

第二百席

若者が全て







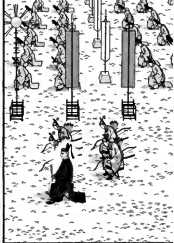


今を以て  
朕は……

帝位を子の  
政仁親王に譲り



上皇として  
日の本を後見  
してゆきます





禁中での小唄や  
舞の禁止……

夜中徘徊の禁止  
などを定めたゆえ

逆らう者あらば  
即刻処分致します



代わりに上皇の入られ  
る仙洞御所を 立派に  
仕上げますれば……

それで  
御納得を



一つ伺います  
徳川殿



国々を治むる  
には……

人々に崇められ  
ねばなりません







京・堀川  
古田織部助屋敷  
(京都市中央区)



もう我慢でき  
まへんわ……



こちらが妥協  
すれば……

隠隈のう  
幕府のやり方を  
押し付けてきよる  
……



何か手を  
打たんと……

カリの  
お代わりを

まもなく美頼様  
との面会が行わ  
れます



三杯は  
いけません  
近衛様

お身体の  
気遣いを

東西の緊張が  
緩まば……



新たな帝を手玉に  
取り 禁中掌頭に  
動くやも……

上皇の御せをも  
無視して



幕府も禁中への  
警戒を解くのでは  
？

今の徳川はんは  
それは期待でき  
まへん



上皇の御君  
智仁親王もそれを  
心配してはります

そこでや  
古田はん……



身動き取れぬ  
御所に代わる場と  
して……

智仁親王の別邸を  
造ってくれはりませ  
んやろか……？

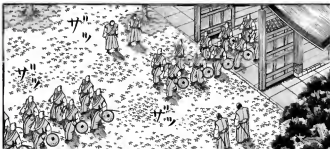










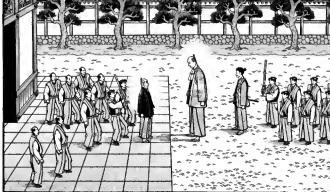






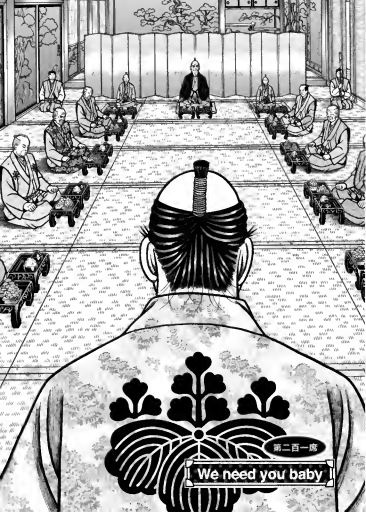






1611年3月下旬  
京・三條城(京都市中京区)





第二百一席

We need you baby

三献の盃を  
交わし 宝物  
も贈り合うた

ゆるりと馳走を  
召し上がれい

量は少なめだが  
殿内の贅を尽く  
させ申した

す  
……

少なめ  
……

秀頼様には  
食べてる暇は  
ないよ

申し訳ない  
けど

すぐに大坂へ戻ら  
んと 茶々様と約束  
したから

まだ用心しないと  
いけないね……

毒を盛ってる  
かもしれない  
から……

















井筒では  
ないが……

私は常々  
秀頼公の事を  
気に掛けて  
おり申す



配慮が  
足らなんだ  
大野治長殿

馬預にきつく  
申しておく



もそつと良い  
係わり方はない  
か……と

して……  
会うてみて一つ  
答えが浮かんで  
ござる



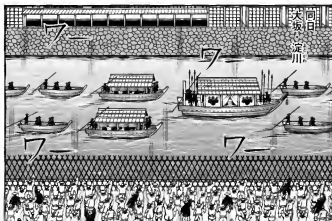
やはり その  
高き見識は……

禁中で発揮  
するが豊良

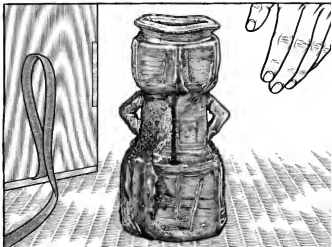
煩わしき下々の  
政は 我ら武家  
に任す……



















我らは名より  
実を取るのだ



新たな帝は  
確かに幕府寄りの  
御方ですが……

関白の  
秀頼様と組まば  
どうなるかわかり  
ませぬで……



さらには秀頼を  
大坂城から退か  
す事で……

瀬戸内が海の  
交易路を  
我らが掌握せん



幕府が推す者を  
任官させる例を  
作り……

帝や上皇より  
任命権をも  
奪わん

それで禁中を  
牛耳れよう







1611年4月 京  
三条城(京都市中京区)



ポン

申し上げます  
大御所様!

ポン



ポン



ポン

ポン



いよオ



大坂城下を視察  
せし所……

やはり堀島様と  
大野様の屋敷に  
一万の兵が……

出陣の仕度を  
整え 待機して  
おりました!



第二百二席

狂える春







すぐに駿府へ戻り  
対策を練られるが  
良いかと……

ザッ



福島以外の兵も  
どこぞに潜んで  
おるやも……

ひとまず堅固な  
伏見城へ！



襲撃仕度を  
秀頼様がお知りか  
否かはわかりませ  
ぬが……

かような  
西国大名がおる  
限り……

ザッ



福島に  
一筆書いて  
届けてやれ



豊臣との和解  
などあり得  
ませぬで



して



飯病まで使い  
豊臣に頼むとは  
殊勝な事よ……とな

はっ



お前では  
努力が足りぬ

時には親しき者の  
眼を挟り鼻を削ぎ  
見せ物にせん程の  
……

非情になる  
努力がな







清正は熊本への帰路  
体調を崩したと聞く

病死に見せかける  
が一番良いのだ  
が……



城内でタバコは  
やめなされ  
柳生殿

上様が御嫌いな  
のは 承知に  
ござろう

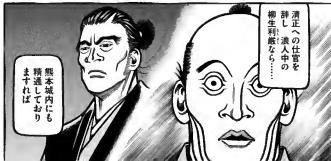


これは  
失礼をつ



そこまで  
できる者は  
……

我が甥しか  
おりませぬ



清正への仕官を  
辞し 浪人中の  
柳生利蔵なら……

熊本城内にも  
精通しており  
ますれば















徳川方に敵意を  
むき出すなど  
以ての外



大御所様が  
怒らぬうちに  
早うな



春にこの湯は  
熱過ぎや



同年6月 肥後国・  
熊本城（熊本市中央文）



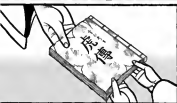


★下 40/41 時 20

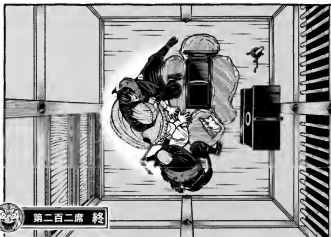


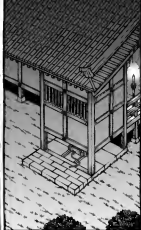












My Loveっちゅね

ド  
ク  
チ  
ヤッ











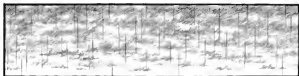
















迫及され 家を  
取り潰されるを  
用心して……………な

「敵を突つて  
蛇を出すより  
……………」



熊本城に秀頼を  
迎える謀を  
こちらに知られた  
以上……………」

向こうも下手に  
助けぬのよ



忠広が許で  
家中を束ね直し  
……………」

復讐の機を  
狙うつもりやも  
しれぬ



我が目の黒き内  
に潰さねば  
ならぬ

加藤家に限らず  
重臣を捨てきれぬ  
者は……………」



何ぞ対策をば  
……………」



秀頼との和解が  
成っておる隙に  
.....

大砲や弾薬を  
蓄えておくのだ



那古野城の普請  
も急がせい

西国大名への  
負担をもそっと  
大きくしろ

同月 大坂 福島正則屋敷  
大坂市北区



ちと苦いぞ

茶に薬味みを  
混ぜたゆえ

わざわざ茶匠に  
点ててもらい  
かたじけ

ゴホッ

ゲホッ



早う回復しな  
され

俊英浅野長政殿に  
清正殿までが先立ち

これ以上豊臣黒願の  
將にいのうなられ  
ては困る

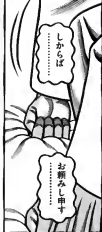














今までの行いが  
誤っておったのか

大御所様と茶々様  
の祝言も 叶わぬ  
夢なのか……



もし……

もし徳川の動きが  
樺島殿の申す通り  
なら……



いや……

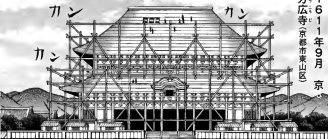
確かな手応え  
はあった



ひようげて  
和を成せぬはず  
はないのだ



1611年9月 京  
方広寺（京都市東山区）





第二百四席

Say, IEYASU



……………

これは  
もしや……

大師様の  
御願では……!!!



秀頼様には  
許しを傳て  
ござる

クスと笑うて  
洒落をわかって  
頂けたそうな



何という事  
をつ!!!

寺の創建主は  
太閤様ですぞ!!!

似せるなら  
百歩譲っても  
秀頼様にござい  
ましょう!!!











もし秀頼様が関白に就かれ 大坂城を離るれば……

今の徳川なら  
ここぞとばかり  
攻め入りかねぬで

なれば関白を  
選ばず 城に  
留まり……

秀頼様の許し  
力を結集させ

汗(あせ)に手を出せ  
ぬ体にするが  
最善かと

これが現実に  
ござる

豊徳(ほうとく)合体は  
理想なれど

まずは  
武の均衡が  
不可欠にて









また器を見とん  
のか 宗達っ

少しも襷絵が  
進んでおらん  
がなっ



奥書院の襷は  
全部わしが  
やってまうで

ま……

持って下さい  
又兵衛殿っ!!



襷絵を頼まれた  
んは わしや

宗達が描いても  
銭はわしが  
もらうでえ



この一間だけ  
は……

何としても  
私に……!!





なりゆきに任せる  
も大事やでっ

その話かて  
そうや

なりゆきに任せの  
即興で 豪胆に  
いかな.....

見る者の事なぞ  
考えず 豪胆に  
攻めたれっ

そんなオモロい  
絵付けや形には  
ならへん



もつともそういう  
気性がないと でき  
へんかもなめ.....

グビ

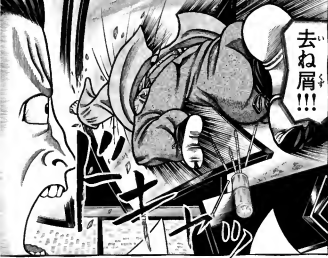
宗達は薩部はんの  
気に入る「情」を  
備えておらんのやも  
.....

ひとつその襦を  
破いてみい

牧路を真似た  
お前の絵を



















1612年1月

大坂城本丸表御殿

(大坂市中央区)



ハードコアの鬼

「上方よめだちの者は  
こうなる」との  
脅しのようにで



長寿を願う  
進物なだけよ

やはり徳川は

しばらくは豊臣と  
の仲を保ちたいの  
でござる

「しばらく」が一年か  
二年かわからぬが  
片桐殿……

その間に  
我らの軍備を  
強め……

徳川を翻り討つ  
程の態勢を  
作らねばのう

兵や兵器を募るは  
戦をするためでは  
ござらぬ！

あくまで力の  
均衡にて 戦を  
防ぐためぞ！











同年2月 京・下桂村  
智仁親王別荘普請場  
(京都市西京区)



辺りの瓜畑を

庄内にも  
造ろうぞ  
中沼左京殿



親王が殿下の如く  
「瓜畑あそび」を  
なさるかわからぬ  
がのっ

仰せの通り  
に

私は近衛様より  
何でも手伝うよう  
頼まれております  
れば











貴人を招く  
堀川屋敷を汚した  
罪は如何する!!!

錢で償えると  
想うたら  
間違いよ!!

板倉殿より  
きつい裁き  
を受けるか!!!





一笑を誘うには  
左様な心根が  
不可欠よっ

手強いは数いますが  
これはお返しを





今日も公務で  
疲れたゆえ……





父上より手に  
入れたのだ



すんなり与える  
とは思えませぬ  
が……

賢沢にうるさい  
あの大師所様が……

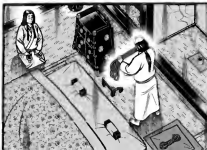


この香は……

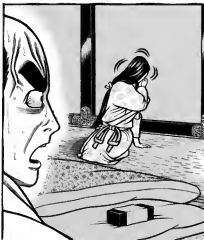
柿上の衣で  
嗅いだ事が……

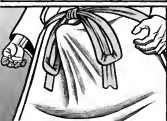
確か龍涎香  
とか……

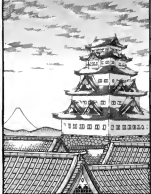












1612年3月  
清水湊（静岡市清水区）

駿河国

しかと三浦郡を  
治めておるか  
アダムス

いや……  
三浦按針……

ザッ

ザッ

伊勢や大坂湊の  
測量図……

ようできて  
おったわ

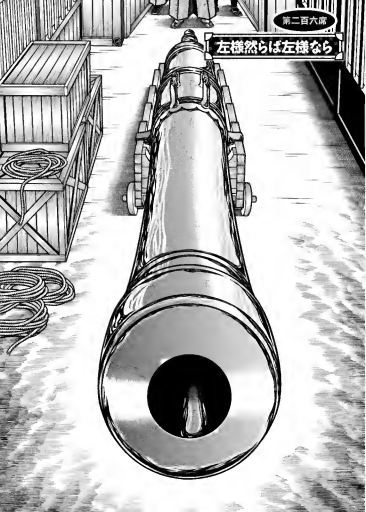
かたじけ  
なく

頂いた二百五十石  
の領地の民とは……

すっかり  
仲良うなって  
ござマス

頼まれていた大砲  
もお気に召すか

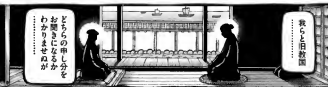
左様然らば左様なら













そう易々と  
付き合いを断て  
ねわ……

大事な硝石の  
取引もあるゆえ  
な



さりとて  
……



では……



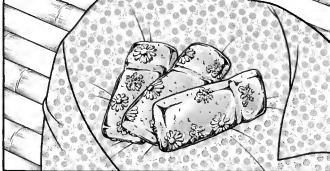
このまま切支丹  
をのさばらせ  
……

幕府を危うう  
するわけにも  
参らぬ











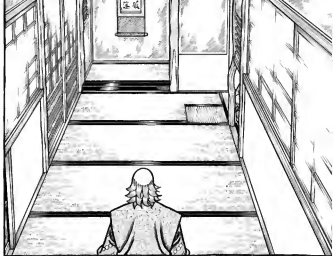




幕府のかぶき者  
処分は厳しさを  
増しておる！









さらには舞が  
かかっておるよう

天井に胡粉を  
塗って白く



「風流」とは「一  
艘」の  
茶舟という意

間取りは宗匠の  
「燕庵」とは同じ  
なれど

経湖に浮かぶ  
舟におるよう  
工夫をば

＊目録を挟いて附にした附録。



我が理想の  
「白」をここに



それがしが見た  
安土城も 露が  
かかっておりました

創建主の黒田家と  
江月和尚のおかげで



いや……  
見事ぞ

徳川の遊び心無き  
白城とは異なり

我がままで  
味わい深き白鹿  
よ



恐悦にて

宗匠のその  
お言葉を 胸に  
刻みたく

想い切り  
それが好みの  
庵に……



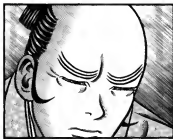
何もそう 今生の  
別れが如く申さぬ  
でもっ

ハッハッハ

いえ

もう会えぬの  
です











1612年6月 武蔵国  
高幡不動尊(東京都日野市)

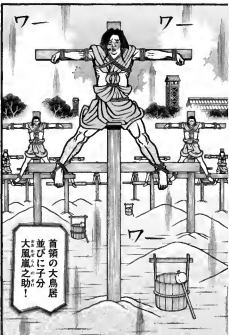
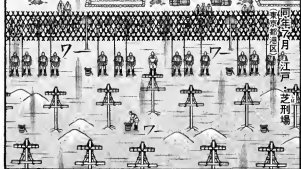


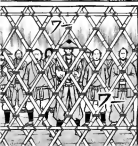


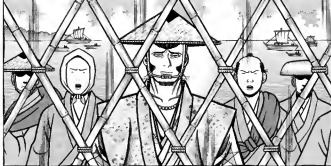
第二百七席

CHIGIRI

















同月、駿河国駿府  
大久保長安屋敷  
(静岡市葵区)



如何致しまして  
う 父上……

大鳥居なる輩は  
元は我らが八王子  
陣屋に勤めし小者

大御所様に  
何ぞ不始末の  
詫びでも……



されど……

禁教令が出され  
た今……



士分を辞した者の  
責まで取らぬで  
よいわ





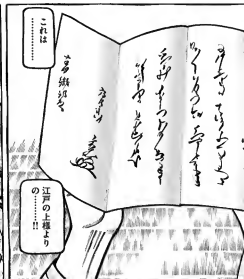
















わかっておる  
わかっておる

少しずつ  
……な



上様まで……

おかしうさせて  
はいませぬ  
よ……

何かと重責を  
御伴いになる御方  
ゆえ……



私は来月より  
駿府から江戸へ  
参るが……

返信にて  
宿題を御出し  
せん

上様の創意で  
台子を面白う  
変えてお見せを  
……と



大御所様にも  
食いなさるの  
ですわ……

茶々様とは  
うまいけは  
よいのですが  
……



今度の参勤にて

今一度  
大御様の肚を  
確かめようと思



もし……

もし真に  
豊臣を潰す気  
なら……

改心して頂く機は  
これが最後やも  
しれぬ

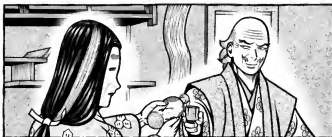


私も……

あなたが  
清正様の如く  
なっても……

取り乱さぬ  
よう

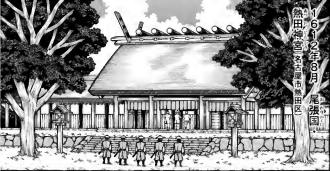
肚を括って  
おきまする



向こうでの  
滞在は長う  
なろう

層間の隙を  
深うさせ  
すまぬの

1612年8月 尾張国  
熱田神宮(名古屋市熱田区)





第二百八席

大久保WORLD



格別に鮮やかな  
総緑釉ですの  
景延殿！

あ……数多ある  
緑釉器の中でも

恐悦です  
上田様



古藤様の熱意に  
応えるべく 自作  
しましたが……

惜しむらくは  
……

自らの名を刻めず  
亡き弟の名に  
直した事にて……



気を遣われず  
とも良いのに

これはしかと  
宮司へ



では

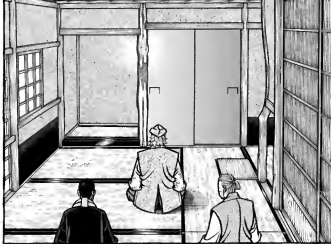
那古野城は  
本丸の数奇屋へ  
案内をば



直らせてすまぬ  
……

合休工作に 景延殿  
まで巻き込みとう  
ないのだ









我が好みに適う  
よう 遣らせに  
行ってくれ

私は参勤にて  
勤けぬゆえ



茶席で用い  
薩摩焼をさらに  
推そうにも……

あれでは如何  
ともし難いのだ  
……



薩摩へ参ると  
なれば……

それだけの用と  
は思えませぬが  
……



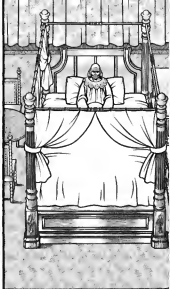
察しの通り  
……

大坂城への兵や  
兵糧の支援も  
島津殿に頼みたい













病を患い  
痛感し申す……

かような世  
なら……

豊臣が治世の  
方が良かった  
……と

幕閣の貴殿が  
何を申されるっ

私は戦の出費  
無き 当世に  
満足をばっ

私に建て前は  
通じぬで

承知して  
おりますよ

あなたが公家衆より  
多くの財を預かり  
……

対幕府のために  
遣わんとしておる  
事を



いずれから  
左様な戯言を  
……!?

禁教令が  
敷かれたとは  
言え……

公家・納品する  
南蛮人も まだ  
おりますゆえ



なに……

告げ口して調べる  
ような真似は  
致しませぬ……

これを明日の  
茶会で用いて  
頂ければ





私も貴方と  
等しう……

世を変え  
たく



左様な胸甲斐  
無さを改めよう

如何にして  
………!!?



海の方こうでは  
すでに……

「バンコ」なる  
新しき商替商  
が



日本の本は如何な国  
より金銀が出る  
のに……

私が身を粉にして  
採っておるのに  
………

幕府は交易にて  
海の方こうへ流す  
ばかり………

金銀を元手に  
紙の手形を通り

それを銭代わりに  
取り引きして  
利子を得るのです

さすれば金銀を  
相手に渡さずとも  
儲かる仕組みにて

膨大な元手を有す  
日の本の手形なら

信頼厚く  
多くを貸し付け  
られますれば

誰れに貸し付け  
ん……と!?

今 最も費用が  
要るは……

宗廟で争う南蛮  
とその周辺国

そこに我らの  
手形を 流入  
できれば……

海の向こうの  
魔<sup>ま</sup>廟<sup>ぼ</sup>は 我<sup>われ</sup>ら<sup>が</sup>  
手<sup>て</sup>中<sup>ちゆう</sup>にド<sup>ん</sup>

信長公以来の  
野望<sup>やぼう</sup>は ついに  
完遂<sup>くわんすい</sup>だね



覇道<sup>はどう</sup>を目標<sup>もくひやく</sup>さぬ  
大御所<sup>だいぎしよ</sup>様の許<sup>もと</sup>では  
.....

それは  
叶<sup>かな</sup>わぬで

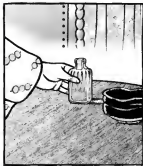
私<sup>わたし</sup>に平形<sup>へいがた</sup>の発行<sup>はつぎん</sup>  
と管理<sup>かんり</sup>を任<sup>まか</sup>せて  
くれるは.....











第十九服終

# 古田織部

HYOUGE MONO  
SPECIAL COLUMN

このみのうつわ達。

# 俺のアレコレ!

## 織部【おりべ よほうてばち】 四方手鉢

「流り」(実用性) 四分に「景」(へうげ感) 六分が織部イズム。鉢に把手を付けねばなるほど使い勝手がよく、ケ(日常)にありてハレ(非日常)のルンルン気分が味わえる。この「手」で来たかと話の乙種ともなり、織部を囲む食卓、宴はさぞにぎやかであつたろうと想像させるに十二分也。



## 織部獅子 鈕香炉

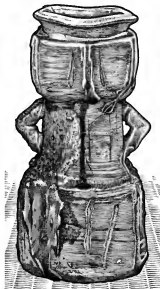
【おりべししちゅうこうろ】

信長様の故事に飲って俺も豊徳合体の成就を祈願せん。織部が美濃の富大将・加藤景延に作らせ、熱田神宮に奉納したともいう。織部こそ誰よりも東西融和に獅子奮迅、この香炉が目に入らぬか。織部の死の「真相」は、いずれ「へうげもの」にて。



# さび助 【さびすけ】

秀吉から贈られたブツはイマイチだったが、無袖で無骨な「備前焼」自体は、もとより織部ごのみのひとつ。「織部助」の「助」と「さび」を重ねたのだろう、アドリブ的な銘の付け方が極乙。織部ごのみから流れるはスージャー(ジャズ)にて候。



# 聖 【ひじり】

宇津井健主演の「スーパージャイアンツ」が、はたまたキース・ヘリングか。君は駅のホームや銭湯で牛乳を飲んだことがあるか。さまざまな既視感と呼び醒ますほどに、新新かつ大胆、そして「へうげ」に過ぎる大傑作花生。「破袋」しかり、織部時代の「伊賀」はミラクルな笑いの宝庫。腹がよじれてなりませぬ。

※この解説はフィクションです。通説定説とはあまり関係ありません。

へうげモノ 2019

家康の  
明日なき暴走 加速!  
15年初夏発売予定!!

TEA FOR UNIVERSE, TEA FOR LIFE.

# Hyouge Mono

19<sup>th</sup>  
KODANSHA

若者のすべて / ラジヲヲリリッパ 2007  
Beauty and the Beast  
CAN'T TAKE MY EYES OFF YOU / DAVID BOWIE 1972  
CRUEL SUMMER / BANANARAMA 1983  
SAY YES / CHAGE and ASKA 1991  
泣いてばかりじゃ見つからないぜ ~ハートコブス~ ト・ワルの誕生 ~ / サ・ボ・アスター 2012  
MY LOVE / MCARTNEY'S WINGS 1967  
FRANKIE VALLI 1977  
ヤ・シ・ニ / 鶴ひろみ 1984  
RHYMESTER 2003  
Innocent world / Mr.Children 1994  
廻り / 五木ひろし 1982

モーニング公式サイト | <http://morning.moon.jp>  
[へうげもの公式Facebookページ] @へうげもの  
[へうげもの公式Twitter] @hyougemono1

2392

HYOUGEMONO SINCE 2005  
MORNING KC

毎週、ココに届きます。

スマホ



月額  
なんと  
500円!  
(税込)

iOS版 / Android版配信中!

週刊 読むと元気になる!

D モーニング

<http://app.morningmanga.jp/>

※紙のモーニングとは一部内容が異なります。